

KOBE Challenge

パンデミックを乗り越え、神戸の街と企業を次世代へ繋ぐ

2022年度事業計画

神戸商工会議所2022年度事業計画の方針・全体構成

2020・2021・2022 3カ年度の基本方針

KOBE Challenge

～街と企業を次世代へ繋ぐ～

2022年度事業計画のテーマ

パンデミックを乗り越え、 神戸の街と企業を次世代へ繋ぐ

- ・新型コロナウイルス感染拡大から2年以上が経過し、今なお完全収束のめどは立たないものの、ワクチン接種の進展や治療薬の普及等により、ウィズコロナの中、経済活動の正常化を進めるフェーズに移行しつつある。
- ・一方、コロナ禍で人々の行動様式や価値観は大きく変化し、また脱炭素社会への急激なシフトや地政学リスクの高まりに伴いエネルギー逼迫・原材料価格高騰等の構造的な問題が顕著になる中、企業の規模・業種に関わらず、世界的な新潮流「サステナビリティ（持続可能な）経営」や、その根底にある「デジタル革命」に対応していくことが強く求められている。
- ・2022年度の神戸商工会議所事業活動においては、長期にわたりコロナ禍のダメージを受ける地元企業の「**事業継続・発展**」の支援に最善を尽くすとともに、時代の潮流の変化を捉えた「**ビジネス変革**」の支援、パンデミック（世界的大流行）収束を見据えた「**交流再開・都市基盤整備**」の推進に重点的に取り組む。
- ・なお、本事業計画の実行においては、11,500会員の参画の下、その活動基盤を強化するとともに、「2025年大阪・関西万博」を当面のゴールと捉え、また神戸経済ビジョンで描いた2030年の将来像など次世代に向けた展望も視野に入れ、地域経済のさらなる成長発展を目指す。

3つの重点分野

重点分野1

事業継続・発展の支援

事業継続・承継・再生の総合支援

国内販路開拓・売上回復支援

海外販路開拓・ビジネス展開支援

重点分野2

ビジネス変革の支援

デジタル化・DX導入支援

サステナビリティ経営の推進

企業間アライアンス
イノベーション創出促進

重点分野3

交流再開・ 都市基盤整備の推進

神戸空港の機能強化
南北アクセスの抜本強化

交流再開・観光誘客の推進

大阪・関西万博の機運醸成

個別事業項目・分野 (重点分野の再掲あり)

事業継続・承継・再生支援

(資金調達、BCP、事業承継、後継者育成、再生支援)

国内・海外販路開拓支援

(リアル・オンライン商談会、SNS発信、海外企業交流・商談会)

企業間アライアンス・事業再構築支援

(BtoB テーマ別ビジネスマッチング、新分野展開支援)

デジタル活用・DX導入支援

(DX事例紹介、導入支援マッチング・実証事業)

スタートアップ・創業支援

(ピッチイベント、ビジネスマッチング、交流・懇談、創業者支援)

人材育成・人材確保・雇用関連支援

(検定、ビジネススクール、WEB研修、採用支援、雇用施策情報提供)

カーボンニュートラルの対応・次世代産業の振興

(脱炭素関連調査、施策・先端技術の情報提供、スパコン利用促進)

スポーツ・ヘルスケア産業の振興

(スポーツツーリズム、健康経営、ヘルスケア産業事業化調査・支援)

都市基盤整備の推進

(空港・南北アクセス強化、道路・港湾整備推進)

交流再開・観光誘客

(大阪・関西万博の開催支援、観光誘客・集客イベント推進)

会員、役員・議員参画の推進

(部会・委員会・支部活動、会員交流など)

政策提言・要望・調査等の実施

会員参画・組織基盤

会員サービスの充実

(生命共済ほか各種サービス運営・利用促進)

活動基盤の強化

(役員・議員改選、組織財政基盤の安定強化など)

事業継続・承継・再生のワンストップ総合支援 (主な取り組み)

経営指導員による資金調達・補助金活用支援 行政・関係機関との連携による事業継続支援

- ・マル経融資など公的融資制度の推薦・斡旋による資金調達のほか、事業再構築や販路開拓等の補助金活用に必要な事業計画策定を支援。
- ・兵庫県や神戸市、関係機関等と連携し、新型コロナ等各種支援策の普及・利用促進をはかり、中小企業の事業継続を支援する。

事業承継・引継ぎ支援センターによる 事業承継の推進

- ・M & A仲介、第三者承継、親族内承継など中小企業の事業承継を総合的にワンストップで支援する公的機関として、2021年4月に開設。金融機関や他の支援機関との連携を通じ、地元企業の円滑な事業承継を推進する。

中小企業再生支援協議会等による 事業再生・経営改善支援

- ・財務上の問題を抱えているが、事業の収益性を見込み、事業再生意欲を持つ中小企業に対して、再生計画や経営改善計画の策定、特例リスケの活用による金融支援等を実施する。

長引くコロナ禍による需要減退・事業活動の制約、資源・原材料高騰等の影響を受ける地元企業を支援

事業継続・事業承継・事業再生 販路開拓・売上回復

大手ECモールによる消費者向け販売支援

- ・大手ECモール内に地元商材をPR・販売するオンラインショップ「ひょうご・神戸オンライン物産展」を開設し、全国の消費者へ訴求する。

YouTube等による消費者向け販売支援

- ・YouTubeやSNSで認知度が高く影響力のあるインフルエンサーとタイアップし、ライブ配信等を通じて地元商品を全国の消費者にPR・販売する。

国内販路開拓・売上回復支援 (主な取り組み)

越境ECによる海外消費者向け販売支援

- ・多言語対応・決済・国際配送に対応した越境ECモールを活用し、地元商品をPR・販売する特集ページを開設。海外消費者への販売プロモーションを実施する。

海外市場チャレンジ出品・販売支援

- ・海外バイヤーと連携し、アジア主要都市の集客力のある商業施設等で地元商材をPR。直接販売だけでなく海外消費者ニーズを掴むマーケティングにも役立てる。

海外販路開拓・ビジネス展開支援 (主な取り組み)

デジタル化・DX導入支援 (主な取り組み)

デジタル化・DX導入事例紹介・情報提供

- ・先進事例や活用しやすいソリューション等を紹介するセミナー・展示会のほか、導入企業の視察会を開催し、地元企業のデジタル化・DX導入を支援する。

デジタル化・DX導入マッチング事業・実証事業

- ・デジタル化・DX導入を希望する中堅・中小企業とベンダー企業等とマッチングを行い、導入から実証に至る一連のプロセスを実践的に支援する。
- ・大学等関係機関と連携し、デジタル人材の育成を支援する。

サステナビリティ経営の推進 (主な取り組み)

カーボンニュートラル実現に向けた調査・情報提供 ESG経営の事例紹介・啓発

- ・カーボンニュートラルに向けた企業の実態調査を行い、政府・自治体の方針や中小企業にとって役立つ支援施策・技術等の具体的な情報提供を行う。ESG（環境・社会・企業統治）経営等の事例紹介や企業間交流の機会も提供する。

新しい働き方の対応や健康経営の推進

- ・ニューノーマルにおける新しい働き方や雇用関連の施策の情報提供を行うほか、健康経営の実践事例紹介を通じ、中小企業の人材確保・定着、組織活性化に繋げる。

新潮流を捉え、デジタル化やサステナビリティ経営等を通じ、ビジネス変革に挑戦する地元企業を支援

ビジネス変革

デジタル化・DX サステナブル・ESG・カーボンニュートラル
アライアンス・スタートアップ・オープンイノベーション

オンラインによる企業間アライアンス促進

- ・多様な企業間アライアンスを促進するため、「兵庫・神戸アライアンス商談会-online-」を開催し、専用WEBサイトによる事前調整型のBtoBマッチング機会を業種・規模不問で提供する。
- ・販路拡大、仕入先開拓、業務請負、委託提携、共同開発など商談内容に制限を設けない「総合型」に加え、特定の専門分野の課題・ニーズ・提案をマッチングする「テーマ型」も実施する。

スタートアップと地元企業の連携促進 オープンイノベーションの推進を通じたビジネスマッチング

- ・地元企業とスタートアップとの連携を促進するため、ピッチイベントや交流事業等を行うと同時に、オープンイノベーションを促進するセミナーやマッチング事業等を実施する。
- ・環境分野のビジネス創出など多様なテーマで、企業間のビジネス連携や協業を促進するマッチング事業を実施する。

企業間アライアンス・イノベーション創出促進 (主な取り組み)

重点分野3 交流再開・都市基盤整備の推進

KOBE Challenge

パンデミックを乗り越え、神戸の街と企業を次世代へ繋ぐ

神戸空港の機能強化・南北アクセスの抜本強化

(主な取り組み)

神戸空港の機能強化・利便性向上の推進

・関西エアポートグループや自治体等と連携し、神戸空港の運用時間延長や発着枠の更なる拡大、プライベートジェット受入推進はもとより、ターミナルビル拡張・強化への働きかけ、国際化実現に向けた意見・提言活動を強化する。

南北アクセス抜本強化に向けた要望活動等の実施

・南北アクセス抜本強化に向けて、行政等関係機関への要望・働きかけを強化するとともに、経済界の機運醸成に向けた諸活動を展開する。

交流再開・観光誘客の推進

(主な取り組み)

地元行政・関係機関と連携した観光誘客の推進

・地元行政やDMO（神戸観光局、ひょうご観光本部等）との連携の下、ポストコロナにおける新たなトレンドを踏まえた情報発信・観光誘客に取り組む。

地域資源を活用したスポーツツーリズム実証事業の実施

・観光需要拡大を見据え、有馬温泉、六甲山、須磨海岸など神戸固有の観光・自然資源を活用した実証イベントを行い、スポーツツーリズムの可能性を探るとともに、ビジネス参入の機会を提供する。

パンデミックを乗り越え、2025年大阪・関西万博を当面のゴールと捉え、交流再開・都市基盤整備を推進

都市基盤整備・機能強化 交流再開・観光誘客

2025年大阪・関西万博の開催支援 兵庫・神戸における機運醸成

・大阪・関西万博の開催に向け、2025年日本国際博覧会協会や関西経済界との連携のもと、神戸商工会議所はじめ県下商工会議所会員企業への各種情報提供や機運醸成活動を推進する。

- 役員・議員、会員に対する情報提供と寄附金募集、及び機関誌等各種媒体、会合等を通じた広報活動の強化
- 周遊施策や万博とのタイアップ企画等について、兵庫県・神戸市と情報共有し、協力体制を確立・強化

大阪・関西万博の機運醸成 (主な取り組み)

個別事業項目

1. 事業継続・承継・再生支援

事業継続の支援

経営指導員を中心とした資金調達・補助金活用支援の強化

経営指導員が中心となり「マル経融資」ほか公的融資制度の推薦・斡旋を通じて小規模事業者の資金調達を支援。あわせて事業再構築や販路開拓・生産性向上等に取り組む事業者に対して各種補助金の申請に必要な事業計画の策定を支援する。専門家等とも連携をとり、地元企業の経営支援体制を強化する。

行政・関係機関との連携による事業継続の支援

兵庫県・神戸市との経営相談のワンストップ窓口「ひょうご・神戸経営相談センター」や、日本政策金融公庫との横断的な相談体制「つなぐ@神戸」の連携を強化し、新型コロナ等各種支援策の普及・利用促進をはかり、中小企業・小規模事業者の事業継続を支援する。

事業継続力強化計画の策定支援

自然災害や感染症等のリスクに対する対策を講じるため、セミナー開催や専門家派遣等を通じて、中小企業における「事業継続力強化計画」(簡易版BCP)の策定を支援する。

経営分析ツールを活用した伴走型の経営支援

経営発達支援計画に基づき、経営分析ツール (BIZミル) や商圏分析ツール (MieNa) 等を活用した、データやエビデンスに基づく効果的な経営支援を推進する。

改正消費税 (インボイス制度、軽減税率) 等制度改革に向けた啓発

消費税インボイス制度 (2023年10月導入予定) 等への対応が後手に回る中小企業・小規模事業者に対して対策セミナーを実施するほか、改正電子帳簿保存法等も含めた制度改革の解説動画の配信等を行い、総合的に支援する。

事業承継・再生の支援

兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターによる事業承継の推進

M&A仲介、第三者承継、親族内承継など事業承継を総合的にワンストップで支援する公的機関として、金融機関や他の支援機関との連携の下、地元企業の円滑な事業承継の推進をはかる。また、事業承継の主流となりつつあるM&Aを推進するため、第三者承継の買い手法人向け情報提供も強化していく。

後継者塾の開催等による次世代経営者の育成

後継者や後継候補者、事業承継後間もない代表者を対象に、経営に関する知識や経営者の心構え等を学ぶシリーズ形式のセミナーを開催する。経営者の前向きな世代交代を支援することで、地元企業における円滑な事業承継を促し、地域経済の持続的な発展に繋げる。

兵庫県中小企業再生支援協議会及び経営改善支援センターによる事業再生・経営改善支援

財務上の問題を抱えているが、事業の収益性を見込め、事業再生意欲を持つ中小企業に対して、再生計画や経営改善計画の策定、特例リスケの活用による金融支援等を実施する。

※2022年度より、中小企業再生支援協議会と経営改善支援センターを統合し、中小企業活性化協議会を設置する予定

2. 国内・海外販路開拓支援

国内販路開拓・売上回復の支援

大手ECモールで販売するひょうご・神戸オンライン物産展の開催

コロナ禍で対面での商品販売が制限される中、中小企業・小規模事業者の販路拡大を支援するため、大手ECモール内に地元商材をPR・販売する期間限定オンラインショップ「ひょうご・神戸オンライン物産展」を開設し、全国の消費者へ訴求する。

大手小売店売場等でのチャレンジ出品事業の実施

百貨店や道の駅など集客力のある売場において、期間限定で商品のテスト販売、マーケティングリサーチの機会を提供する。参加事業者は商品の売れ行きや消費者の反応等を把握するとともに実演販売、店舗からのフィードバック等を通じて、商品開発やブラッシュアップに役立てる。

国内バイヤー企業や地元大手企業との個別商談会 (BtoB) の開催

中小企業・小規模事業者が直接商談することが難しい大手・有名バイヤー企業を全国から招聘し、事前選考型の商談機会を提供する。

YouTube等を活用した消費者向け販売支援事業の実施

YouTube等動画共有サイトやSNSで認知度が高く影響力のあるインフルエンサーとタイアップし、商品の魅力やお薦めの使用方法を紹介するライブ配信等を通じて地元企業の商品を全国の消費者にPR・販売する。

インスタグラマーと連携した地場産業等の商品・サービスPR支援

20～30代の女性フォロワーを有し、神戸を中心に地域情報を発信するインスタグラマーと連携し、Instagramを活用した地場産業の業種組合や商店街組織等のPR支援を行い、新たなマーケットの開拓に繋げる。

販売応援サイトによる会員企業の商品・サービスPR支援

コロナ禍において開設した「地元企業の販売応援プロジェクトサイト」を通じて、会員企業の商品・サービスの魅力を広く消費者に向けてPR・情報発信する。

観光関連企業の経営力向上に向けた支援事業の実施

コロナ禍で厳しい経営環境にある観光関連企業の経営力向上をはかるため、新たな観光トレンドやデジタルテクノロジーの活用、生産性向上等をテーマにシリーズ形式のセミナーを開催する。

国や自治体の支援策を活用した需要喚起促進

GoToトラベルやGoTo Eatキャンペーンなど国や自治体の需要喚起策を最大限活用し、消費マインドの改善や地域経済の再活性化に繋げるため、関係事業者へ支援制度の情報提供を行うとともに、会員企業の経営者や従業員に、地元での応援利用の呼び掛けを行う。

海外販路開拓・海外ビジネス展開の支援

越境ECを活用した海外消費者向け販売支援事業の実施

多言語対応・決済・国際配送に対応した越境ECモールを活用し、地元商材をPR・販売する特集ページを期間限定で開設する。海外消費者への販売プロモーションを実施するほか、販売実績データを出品企業にフィードバックし、今後の海外展開に繋げる。

海外バイヤー企業と連携した海外市場チャレンジ出品事業・商談会等の実施

海外バイヤー企業と連携し、アジア主要都市の集客力・販売力のあるスペースで地元商材をPRする。直接販売だけでなく海外消費者等のニーズを掴む機会とし、出品企業の商品のブラッシュアップに繋げる。また、オンラインを活用し、東南アジアを中心とした海外バイヤーと地元企業の交流会・商談会を開催する。

海外ビジネス訪問団等とのビジネス交流や商談会の実施

海外の経済団体や、兵庫県・神戸市の姉妹州・都市に関連するビジネスミッション団の表敬訪問の受け入れ等を通じて、海外ビジネス交流を促進するとともに、会員企業との交流会や商談会などマッチング機会の場を提供する。

海外ビジネスに関する情報提供・個別相談の対応

2022年1月に発効されたRCEP等通商政策の動向や、地元企業の取引ニーズの高い国のビジネス情勢・渡航環境等最新情報や知識を学ぶセミナーを開催する。また、個別企業の海外ビジネスに関する相談に対し、専門家による個別指導を行う。

3. 企業間アライアンス・事業再構築支援

企業間アライアンス・事業再構築の支援

兵庫・神戸アライアンス商談会 -online-（総合型・テーマ型）の開催

企業間アライアンスを促進するため、専用WEBサイトによる事前調整型のBtoBマッチング機会を業種・規模不問で提供する。販路拡大、仕入先開拓、業務請負、共同開発など商談内容に制限を設けない「総合型」に加え、特定の専門分野の課題・ニーズ・提案をマッチングする「テーマ型」も実施する。

ビジネスマッチングサイトによるオンライン上のマッチング促進

商材・サービス・技術ニーズや事業ニーズ、連携・協業先の募集など、企業が抱える様々なビジネスニーズを随時掲載できる専用WEBサイトを運用する。ニーズごとに随時提案を募る形式により、タイムリーなマッチング機会を提供する。

オープンイノベーションの推進を通じたビジネスマッチング事業の実施

地元企業のイノベーション創出に向けて、オープンイノベーションの動向やスタートアップとの連携等の先進事例を紹介するセミナーやマッチング事業等を実施する。また、スタートアップと地元企業とのビジネス連携を促進するため、スタートアップのサービス、製品を紹介するピッチイベント等も実施する。

※スタートアップ支援に関する事業全般は、「5. スタートアップ・創業支援」の項目を参照

環境関連技術・商品に関するビジネスマッチング事業の実施

環境問題の課題解決と環境分野のビジネスを促進するため、企業間のビジネス連携や協業を促進するビジネスマッチング事業を行う。

※環境関連の事業全般は、「7. カーボンニュートラルの対応・次世代産業の振興」の項目を参照

デザイナーと地元企業とのビジネスマッチング事業の実施

ロゴマークやパッケージの作成などデザインの活用に取り組みたい地元企業とデザイナーとのマッチングやビジネス連携をはかる。デザイン料の一部を補填することで、地元企業のデザイン活用、ブランド力向上を支援する。

AIを活用した最適デザイン提案事業の実施

パッケージ等の最適なデザイン決定を支援するため、デザインを客観的に評価判定するAIを活用した実証事業を実施する。あわせてデザイン経営を学ぶセミナーを開催し、経営者や商品企画担当者等の人材育成・資質向上に役立てる。

新分野展開・業態転換に向けた業種別支援事業の実施

コロナ禍の影響を受ける飲食店や観光関連企業等の新分野展開や業態転換を促進するため、モデル事例紹介や個別相談を行うとともに、関係事業者相互の連携を目的とした勉強会や情報交換会等を開催する。

4. デジタル活用・DX導入支援

デジタル化・DX導入の支援

デジタル化やDXなど先端技術の導入事例紹介・情報提供

大企業だけでなく中堅・中小企業においても喫緊の課題となっているデジタル化・DX導入を推進するため、先進事例や活用しやすいソリューション等を紹介するセミナーや導入企業の視察会を開催する。

デジタル化・DX導入マッチング事業・実証事業等を通じたビジネス実装の促進

デジタル化・DXのビジネス実装を促進するため、導入ニーズのある地元企業とベンダー企業等とのビジネスマッチングを行い、導入から実証事業の実施に至る一連のプロセスを実践的に支援する。また、大学等関係機関と連携し、デジタル人材の育成を支援する。

デジタル化・DXを推進する展示型イベントの開催

中小企業のデジタル化・DX導入を支援するため、支援ツールやソリューションを有する企業の展示型イベントを開催する。展示紹介だけでなく、出展各社によるプレゼンテーションも行うことで、参加企業の導入を具体的に検討する機会とする。

IT活用の支援

中小企業・小規模事業者のIT 活用の支援

e-commerce、セキュリティ、リモートワーク、クラウドサーバー、決済サービスなどテーマごとのセミナーを開催する。専門家の派遣等により、IT 導入・活用の遅れる中小企業・小規模事業者の多面的な支援を行う。

5. スタートアップ・創業支援

スタートアップの支援

ピッチイベントや交流事業を通じたスタートアップ支援・地元企業との連携促進

革新的なサービス・製品を有する国内外のスタートアップを支援し、地元企業とのビジネス連携を促進するため、スタートアップの製品やサービスを紹介するピッチイベント「KCCI startup Pitch & Meet」やセミナーのほか、交流・ネットワークワーキングを実施し、相互の連携や協業、資金調達、人材確保等に繋げる。

先輩経営者等との懇談会を通じたスタートアップ育成支援

スタートアップの育成や起業家マインドを醸成するため、地元企業の先輩経営者が、スタートアップや起業を目指す学生等を対象に、自身の体験談や経営者としての思いを伝える懇談会を開催する。

ブラッシュアップミーティングによるスタートアップ育成支援

地元スタートアップの経営課題の解決をはかるため、行政、経済団体、金融機関等支援機関の関係者が一堂に集まり、事業内容や課題に対して適切なアドバイスや支援を行う。

各種支援機関や育成拠点との連携強化によるグローバル拠点都市づくりの推進

ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムを実現するため、兵庫県、神戸市をはじめコンソーシアム参画団体・企業と連携し、各種活動に協力する。また、京阪神三商工会議所の連携事業を通して、スタートアップの育成や各地会員企業とのビジネス連携を支援する。

創業の支援

創業間もない小規模事業者の経営計画策定や資金調達等の支援

創業希望者を支援するサイト「創業支援ナビ」の拡充をはかるとともに、創業塾実践セミナーを通じて、創業間もない小規模事業者の実務的な知識習得を支援する。また、専門家や経営指導員による伴走型支援により経営計画のブラッシュアップや資金調達のサポートを行う。

6. 人材育成・人材確保・雇用労働関連支援

人材育成・人材確保の支援

KCCIビジネススクールの実施

新入社員や管理職を対象とした階層別セミナー、経理・人事労務等の分野別セミナー、ビジネスの実践力を習得するスキルアップセミナーを実施し、年間を通して効果的なプログラムを提供する。

中小企業WEB研修事業を活用したリカレント教育の推進

場所を選ばず受講できるオンライン研修プログラムとして、年間約600本の講座を配信する。経営者・従業員のリカレント教育の一環として地元企業の機運醸成をはかる。

検定・資格試験の試験施行（統一試験・ネット試験のハイブリッド展開）

ビジネスにおける実践的な能力の育成とその評価を行うことを目的に17の検定試験と2種目の認定試験を実施する。統一試験とネット試験の二面展開により、受験者の利便性向上、裾野拡大をはかり、安定的に試験を施行する。

中小企業における採用活動支援プログラムの実施

学校のキャリアアドバイザーや採用支援ツールの運営企業による「採用力向上セミナー」を実施するとともに、地元企業と学校キャリアセンターを繋ぐ「就職情報交流会」を開催し、中小企業の採用活動を支援する。

雇用労働関連の支援

雇用・労働関連支援事業（法改正・施策、新しい働き方の対応）の実施

雇用関連の法改正や激変する労働環境への対応が急務となる中、職場のハラスメント対策や人材不足に伴う外国人雇用、ニューノーマルにおける新しい働き方等をテーマにセミナーを開催し、中小企業が抱える多様な労働課題の対応を支援する。

健康経営推進事業の実施

組織活性化、生産性向上、人材定着・確保等に効果があり、長引くコロナ禍でより重要度を増している「健康経営」をテーマに、その導入方法や実践事例、支援ソリューションを紹介するセミナー・相談会の開催を通じて、地元企業の具体的な取り組みを促進する。

カスタマーハラスメント対策支援事業の実施

消費者の理不尽な要求やクレームへの対応策としてカスタマーハラスメント対策セミナーを開催するとともに、専門家を交えた研究会活動により、現場で深刻化するクレーム被害に悩む中小企業の対応力を高め、安心して働ける職場環境の実現を支援する。

7. カーボンニュートラルの対応・次世代産業の振興

カーボンニュートラルの対応やESG経営の啓発

カーボンニュートラル実現に向けた調査実施と関連施策・技術の情報提供

カーボンニュートラルに向けた中小企業の取り組みを支援するため、実態調査によりニーズや課題を把握するとともに、セミナーや説明会等を通じて、国・県・市の方針や、中小企業にとって役立つ支援施策・技術等の具体的な情報提供を行う。

ESG経営やカーボンニュートラルに関する事例紹介・啓発

中小企業においても重要な経営課題となりつつあるESG（環境・社会・企業統治）経営やカーボンニュートラルへの対応を支援するため、最新動向や具体事例等を学ぶセミナーを開催する。また、企業間のネットワーク構築の機会を提供し、相互のビジネス連携を促進する。

次世代産業の振興・先端技術の活用促進

次世代産業や先端技術に関する情報提供を通じたビジネス実装の促進

ロボットや水素エネルギー等の次世代産業、AI、IoT、VR（仮想現実）・AR（拡張現実）・MR（複合現実）・SR（代替現実）を含むXR（クロスリアリティ）等の先端技術の最新動向やビジネス事例を紹介するセミナー等を関係機関との協力により開催し、ビジネス活用促進をはかる。

スーパーコンピュータ富岳・FOCUSスパコンの利用促進

計算科学振興財団等との連携によるセミナー開催を通じ、スーパーコンピュータ「富岳」及びFOCUSスパコンの産業利用を促す。特に、中小企業を対象にシミュレーション技術等を活用した製品開発事例を紹介するなど、新分野進出を支援する。

8. スポーツ・ヘルスケア産業の振興

スポーツ分野におけるビジネス創出促進

地域資源を活用したスポーツツーリズム実証事業の実施

アフターコロナに向けた観光需要拡大を見据え、有馬温泉、六甲山、須磨海岸など神戸固有の観光資源や自然資源を活用した実証イベントを行い、スポーツツーリズムの可能性を探るとともに、ビジネス参入の機会を提供する。

神戸スポーツ産業懇話会や企業間交流を通じたスポーツ産業の振興

スポーツ振興を通じた神戸経済の活性化、都市ブランド力の向上をはかることを目的に、神戸スポーツ産業懇話会を運営。スポーツ産業に関する様々な切り口でセミナーやビジネスマッチング、イベント等を開催するとともに、参加企業同士の交流機会を提供する。

ヘルスケア分野におけるビジネス創出促進

ヘルスケア産業への進出・事業化に関する調査と支援事業の実施

神戸医療産業都市推進機構や理化学研究所と連携し、両機関のコーディネーターのサポートによる地元企業のヘルスケア分野の事業化支援を進める。異業種からヘルスケア分野への参入促進を目的とした勉強会を開催するほか、同分野への参入意向等に関する調査を行う。

関西圏のライフサイエンス産業振興に向けた連携事業の実施

京阪神三商工会議所ライフサイエンス振興懇談会を通じて、関西全体のライフサイエンス分野の産業集積を活かし、要望活動をはじめとした相互の事業連携や、京阪神各地域のクラスターの情報発信を行う。

9. 都市基盤整備の推進

都市基盤整備の推進

神戸空港の機能強化・利便性向上の推進

コロナ禍からの航空需要回復やポストコロナを見据えた需要拡大をはかるため、関西三空港一体運営の下、関係自治体、経済団体・企業等と連携し、神戸空港の利便性向上・機能強化をはかる。運用時間延長や発着枠のさらなる拡大はもとより、ターミナルビル拡張への働きかけなど国際化実現に向けた意見・提言活動を強化する。

南北アクセス抜本強化に向けた要望活動等の実施

神戸空港の国際化を前提とした、新神戸・三宮・神戸空港を結ぶ南北アクセス強化策の実現に向けて、行政等関係機関への要望・働きかけを強化するとともに、経済界の機運醸成に向けた諸活動を展開する。

大阪湾岸道路西伸部など道路ネットワークの整備促進

大阪湾岸道路西伸部の早期開通の実現に向け、関西経済界や地元自治体と連携し、国の予算確保を求めるための要望活動を引き続き展開する。また、名神湾岸連絡線や神戸西バイパス、播磨臨海地域道路など周辺地域における基幹道路ネットワークの整備についても関係機関へ働きかけを行う。

神戸港（阪神港）の物流機能強化及び神戸港将来構想の具体化促進

神戸港の物流機能や国際競争力の強化に向けた官民連携による施策展開や、神戸港将来構想における中期計画の策定、具体化に向けた取り組みを関係当局へ求める。ウォーターフロント開発の動向を踏まえて、関連事業者とのビジネス連携を創出し、みなとの賑わいづくりに努める。

10. 交流再開・観光誘客の推進

交流再開・観光誘客の推進

2025年大阪・関西万博の開催支援

大阪・関西万博の開催に向け、2025年日本国際博覧会協会や関西経済界との連携の下、会員企業への各種情報提供や機運醸成活動を推進する。広報活動や寄付金募集のほか、周遊施策等についても兵庫県・神戸市と情報共有し、協力体制を確立・強化する。

地元行政等と連携した観光誘客の推進

地元行政はじめ神戸観光局、ひょうご観光本部等DMOとの連携の下、ポストコロナにおける新たなトレンドを踏まえた情報発信・観光誘客に取り組む。六甲山、須磨など神戸固有の観光資源を活かすとともに、兵庫デスティネーションキャンペーンや大阪・関西万博を睨んだ広域的な観光周遊を推進する。

神戸を代表する集客イベントの開催準備・実施協力

神戸ルミナリエ、神戸まつりなど、神戸を代表する集客イベントの主催団体の一員として、地元行政等との連携の下、その事業運営を支援する。

神戸空港就航都市との交流促進事業の実施（ビジネス需要開拓・利用促進）

就航都市とのビジネス交流人口を拡大し、神戸空港の利用促進に繋げるため、神戸空港利用推進協議会を中心に、エアライン各社と連携したプロモーションを行う。また、各就航都市の企業とのビジネスマッチング機会の提供や、各地経済界との交流を推進する。

会員参画・活動基盤

会員、役員・議員の参画推進

部会・委員会・支部活動等を通じた会員・議員の参画推進

部会・委員会・支部活動や女性会等の活動において、会員や役員・議員の参加を促す事業企画・運営を行うとともに、参加者相互の意見・情報交換を通じて、商工会議所組織全体の活性化をはかる。

会員相互のネットワーク拡大のための交流機会の提供

会員相互のネットワーク拡大のため、会員ミーティング、支社長・支店長懇談会、新会員懇談会など交流事業を開催する。

会員サービスの充実

生命共済制度をはじめとする保険・年金制度の運営と利用促進

会員事業所の経営者や従業員を対象とした各種共済・保険・年金制度を運営する。また、生命共済制度については、委託保険会社との連携強化による募集推進や付帯サービスの充実等により、加入者のさらなる拡大に取り組む。

スケールメリットを活用した経営・福利厚生サービス事業の拡充

スケールメリットを活用し、取引の拡大・経費削減や経営リスクの軽減など会員事業所の経営や福利厚生等に資するサービス事業の一層の拡充に努める。また、会員ニーズに応える新規サービスの開発を行う。

政策提言・要望活動等の実施

政策提言・意見要望活動の実施、政策懇談会の開催

地元企業の事業継続や都市インフラ整備等について、行政関係機関に対して意見要望活動を行う。広域課題は、関西・兵庫県下の経済団体等と連携し、要望の実効性を高めていく。また、役員・議員を中心とした政策懇談会を開催し、政策や地域活性化、文化振興等幅広いテーマについて意見交換を行い、要望や事業に活かしていく。

経営経済・政策課題に関する調査活動の実施

会員事業所並びに地域の景気・経済動向や課題を把握し、意見要望や事業活動の基礎とするため、四半期ごとの調査を実施する。あわせて、経済・社会情勢の急激な変化による地域経済への影響をタイムリーに把握するため、ウェブ調査や個別のヒアリング調査を実施する。

活動基盤の強化

役員・議員の改選

2022年度は、3年に一度の役員・議員改選期にあたり、10月末に現役員・議員の任期が満了する。新役員・議員の選挙・選任事務を円滑に行い、部会・委員会も含めた新たな運営体制を構築する。

会員組織と財政基盤の安定強化

事業やサービスを通じて会員の定着をはかるとともに、会員・役員・議員が一丸となった組織基盤づくりに努める。また、コロナ禍の影響で環境変化が著しい中、商工会議所の事業活動を支える財政基盤の維持・安定をはかる。

デジタル化推進等による事務局業務の高度化

商工会議所業務において、デジタル技術の活用を進め、会員向け事業やサービスの質・利便性を高めるとともに、事務局業務の高度化・生産性向上をはかる。

神戸商工会議所会館の安定的な運営

会館の維持・管理にあたり、神戸商工会館(株)を通じて、利用者及び入居者が快適に利用できる環境整備に努める。あわせて計画的な改修工事を進めるため、テナント貸室・貸会議室収入等の安定的確保をはかる。

